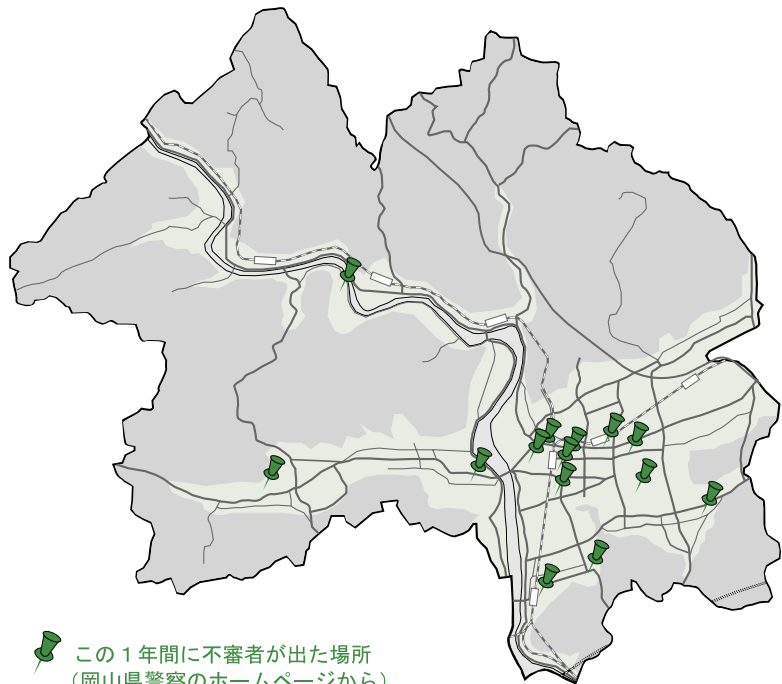


# 子供たちを地域で守ろう！

## ■市内で不審者が出没した場所



この1年間に不審者が出た場所  
(岡山県警察のホームページから)

あと1月もすると新学期が始まります。小学校に通うかわいらしい新1年生の姿が見られる季節です。しかし最近、広島県や栃木県、京都府などで、子供たちが犯罪に巻き込まれる痛ましい事件が次々に発生しています。総社市でも、子供たちの安全に関係する、不審者の出没情報が

多数寄せられています。こうしたことを考えると、私たちの周りでも、子供たちを狙った犯罪がいつ発生しても不思議ではありません。

**下校・帰宅時が危ない**

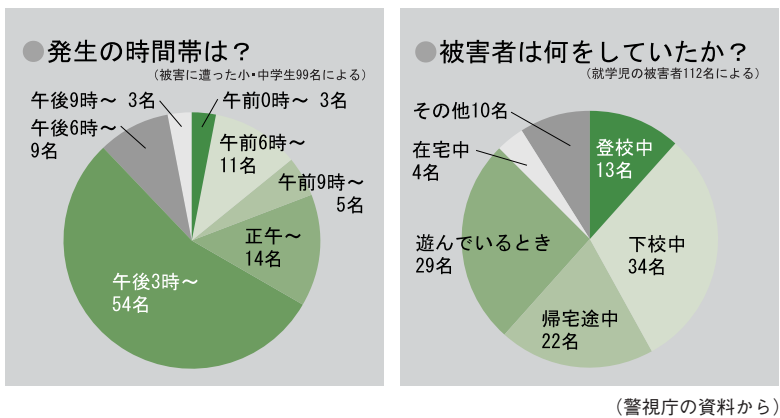
警視庁の資料によると、誘拐や連れ去り事件の多くは、子供が1人であるときに発生しています。また事件の起こった時間帯は、午後3時から午後6時が最も多くなっています。(下のグラフのとおり)

このことから、子供1人での下校・帰宅時に、最も注意が必要であることが分かります。

### 地域ぐるみの防犯活動

こうした犯罪から子供たちを守ろうと、各地で地域の大人たちが協力して、防犯パトロールが行われるようになってきました。犯罪者が最も警戒するのは地域住民の視線。そこで、地域住民が「犯罪は絶対に許さない」という毅然とした態度を防犯パトロールという行動で示し、犯罪を未然に防ごうというものです。また、パ

## ■子供が被害に遭った状況 (全国での調査)



トロールに参加することで、自主防犯意識が高まるとともに、地域の連帯感も生まれます。

今回の特集では、市内各地で行われている地域の防犯活動を取り上げました。子供たちの安全を守るため、今、地域で何ができるのでしょうか。皆さんの地域で、子供たちを守る活動を始める参考にしていただければと思います。



# 【特集】 子供の安全 地域で子供を犯罪から守る。

子供たちが犯罪に巻き込まれる痛ましい事件が、全国各地で発生しています。その大半は下校中の子供たちが狙われています。子供たちの安全を守るため、今、地域で何ができるのでしょうか。